《教養科目》

科目名	キャリア教育Ⅱ				
担当者氏名	田中　政巳、馬場　和久、キャリア委員長、専任教員				
授業方法	講義・演習	単位・必選	1・必修	開講年次・開講期	2年・通年(前期)
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎　1-1 教養 ○　4-4 態度・志向性 ○　5-5 総合的な学習経験と創造的思考力				

《授業の概要》
1年時の「キャリア教育Ⅰ」の内容を踏まえ、進学・就職等に向けてより具体的に自身のキャリア形成のために必要な「基礎的・汎用的能力」、「論理的思考力・創造力」、「意欲・態度及び価値観」を身につける。そのために、テュートリアル・フィールドワーク・グループワークなど様々なアクティブラーニングによる授業を展開する。

《授業の到達目標》
1年間のキャリアデザインを設計できる
進路決定のために情報を収集し、活用することができる。
社会・職業への円滑な移行に必要な力を身につける。
進路実現までの課題を抽出し、解決ができる。
自身のキャリアについて考えることができる。

《成績評価の方法》
レポート60%、授業に対する参加態度40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

《テキスト》
キャリアノートブック

《参考図書》
文部科学省「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」ぎょうせい　2011

《授業時間外学習》
授業内で学んだことを通じて、他の全ての科目において学ぶ目的を明確にし、充実した自身の大学生活に結び付けられるように意識する。
毎回の授業について、１時間の授業時間外学習（予習・復習）が必要である。

《課題に対するフィードバック等》
レポートについては適宜フィードバックする。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	栄養士・調理師の仕事：外部講師	専門職（栄養士・調理師）として働くということについて理解する。
2	就活講座①：学科キャリア委員、クラス担任	履歴所の書き方、作成例、作成 〔準備学習〕キャリアノートブックP54～58を読んでおくこと。
3	就活講座②：学科キャリア委員、クラス担任	面接の心構え、質問例と回答例 〔準備学習〕キャリアノートブックP62・63を読んでおくこと。
4	就活講座③：学科キャリア委員、クラス担任	面接ロールプレイング（学生同士で就活の模擬面接を行う。）
5	就活講座④：ハローワーク	ビジネスマナーの基礎：望ましい表記方法や言葉遣い等（封筒、送り状、お礼状、メール送信文、電話応対）、就職試験時の望ましい態度、服装、髪型、化粧等について。
6	就活講座⑤：学科実習担当	就職試験における実技試験の内容と対策について。
7	スポーツとチームワーク：古木准教授他	体育大会を通してチームワーク力を高める。 〔準備学習〕1年次の体育大会の競技内容を確認しておくこと。
8	就活講座⑤：外部講師	社会に貢献できるようになるための必要な知識について。（AED講習会）
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

《教養科目》

科目名	キャリア教育Ⅱ				
担当者氏名	田中　政巳、馬場　和久、キャリア委員長、専任教員				
授業方法	講義・演習	単位・必選	1・必修	開講年次・開講期	2年・通年(後期)
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎　1-1 教養 ○　4-4 態度・志向性 ○　5-5 総合的な学習経験と創造的思考力				

《授業の概要》
1年生の「キャリア教育Ⅰ」の内容を踏まえ、進学・就職等に向けてより具体的に自身のキャリア形成のために必要な「基礎的・汎用的能力」、「論理的思考力・創造力」、「意欲・態度及び価値観」を身につける。そのために、テュートリアル・フィールドワーク・グループワークなど様々なアクティブラーニングによる授業を展開する。

《授業の到達目標》
1年間のキャリアデザインを設計できる
進路決定のために情報を収集し、活用することができる。
社会・職業への円滑な移行に必要な力を身につける。
進路実現までの課題を抽出し、解決ができる。
自身のキャリアについて考えることができる。

《成績評価の方法》
レポート60%、授業に対する参加態度40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

《テキスト》
キャリアノートブック

《参考図書》
文部科学省「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」ぎょうせい　2011

《授業時間外学習》
授業内で学んだことを通じて、他の全ての科目において学ぶ目的を明確にし、充実した大学生活に結び付けられるように意識する。
毎回の授業について、１時間の授業時間外学習（予習・復習）が必要である。

《課題に対するフィードバック等》
レポートについては適宜フィードバックする。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	協働と製作①：クラス担任	五峯祭に向けて仲間と協働して準備を進め、内容を完成させる。（五峯祭準備期間１日目）
2	協働と製作②：クラス担任	五峯祭に向けて仲間と協働して準備を進め、内容を完成させる。（五峯祭準備期間２日目）
3	協働と運営：クラス担任	五峯祭に仲間と協働して、企画の運営を行う。（五峯祭）
4	就活講座：キャリア委員長	進路先決定後に準備すべきことについて理解できる。
5	誰もが活躍できる社会とは、障がい者雇用	誰もが活躍できる社会の実現について考える。障害者雇用促進法の概要と職場における障がい者との協働について知る。労働法について知る。
6	防災演習：学科キャリア委員、クラス担任	就職先における就業時を想定した防災知識を身につける。
7	社会人としての使命感：学長	社会人としての使命感について自己の考えを確立できる。
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		